

ミッション・価値・目標設定シート(MVTシート)

様式2-1(旧)

○基本情報

団体の名	公益財団法人神戸市民文化振興財団	所管局名	市民参画推進局
設立目的	神戸市民の文化活動の振興に資する事業を行い、もって個性豊かな魅力ある神戸文化の創造に寄与することを目的とする。		

M 市が団体の使命 Mission

長期	市が進める「文化創生都市」づくりのパートナーとして、市民の文化芸術振興にかかる具体的な施策・事業を専門的・継続的・安定的に実施すること。同団体が蓄積してきたネットワークやノウハウを活かし、専門人材の確保等により創造発信機能を高め、中長期的で戦略的な文化芸術事業を実施するとともに、政策企画においても市の補完ができる「総合的な文化芸術の専門団体」としての役割を求めている。
5年	<p>1 文化振興事業・演奏事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な市民ニーズを踏まえた魅力ある文化振興事業を実施すること【指標例：文化振興事業の入場者数】 専門性やネットワークを活かした創造発信型事業を強化を図ること【指標例：創造発信型の文化振興事業の実施回数】 神戸市室内合奏団・神戸市混声合唱団を市民の文化的財産として、洗練された質の高い演奏を市民に提供する事業を実施すること【指標例：公演数、自主公演入場者数】 <p>2 神戸文化ホール事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 劇場法等の趣旨を踏まえ、特に芸術創造・発信事業の積極的な展開を図ること【指標例：事業数、入場者数】 利用者ニーズを踏まえた弾力的かつ専門性の高い貸館事業を行うこと【指標例：利用率、利用者満足度】 <p>3 区民センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域文化・交流の活動拠点の趣旨を踏まえ、特に地域文化・コミュニティ活動のさらなる活性化に資する事業を積極的に展開すること【指標例：地域連携事業数・参加者数】 利用者ニーズを踏まえた利便性・快適性の向上や利用者支援に資する貸館事業を行うこと【指標例：利用率、利用者満足度】 <p>【2020ビジョン及び部門別計画等との関わり】 2020ビジョン「(10)芸術・文化・スポーツの振興」に掲げる「②神戸の文化・芸術の創造発信プロジェクト」について、文化振興事業・演奏事業・神戸文化ホール事業・区民センター事業を通じて鑑賞機会の創出や市民等への芸術活動の支援を行っていく。また、「③(仮称)神戸国際フルート音楽祭の開催」について、神戸国際フルートコンクール事務局を担う団体として参画し、市とともに主体的に開催を進めていく。</p>

V 市民が感じる価値 Value

1	<p>・文化振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地元文化芸術団体の活動支援および若手人材育成の支援の強化 ○文化芸術による神戸ブランドの創造発信 ○芸術文化団体やアーティストとのネットワークを活かした事業の創出 ○情報収集・提供の充実(多様な文化芸術の紹介) ○文化芸術を担う人材の育成等により、市民やアーティストが主体的に文化芸術活動を行っていく機会が創出されるとともに、市民が優れた文化芸術を鑑賞できるようになる。 <p>・演奏事業</p> <p>神戸市室内合奏団・神戸市混声合唱団を運営し、質の高い魅力的な公演を行っていくことで、市民が優れた音楽芸術を鑑賞できるようになる。</p> <p><ビジョン 関連項目：②、③></p>
2	<p>・神戸文化ホール公演事業</p> <p>地域芸術団体への創作活動の支援、新たな人材の発掘・育成を通じて神戸文化ホールの創造・発信機能の強化を図るとともに、「観る(鑑賞)」「育つ(教育普及)」「創る(創造・発信)」が循環する事業や市民、芸術家、文化団体等との交流・連携事業を展開することで、市民やアーティストが主体的に文化芸術活動を行っていく機会が創出されるとともに、市民が優れた文化芸術を鑑賞できるようになり、全市民的な文化力アップにつながる。</p> <p>・神戸文化ホール貸館・管理事業</p> <p>市の公共基幹ホールに相応しい安全・安心な施設管理に努め、市と連携して機能改善を図るとともに、市民サイドに立った弾力的な運営と専門性の高いサービスを提供することにより、市民が文化活動での使用にあたり、快適に利用でき、満足度の向上につながる。</p> <p><ビジョン 関連項目：②、③></p>
3	<p>・地域連携事業(地域住民参加型のイベント及び地域文化活性化事業)</p> <p>住民の「発表する」ニーズ及び専門家による芸術文化を「鑑賞する」ニーズに応える地域住民参加型の自主事業(イベント等)、各地域の歴史や伝統文化、個性を生かすつつ、参加や鑑賞等を行う地域文化活性化事業を企画・実施することで、市民が芸術文化に触れたり、日頃磨いた技を発表したり、お互いに交流する機会が得られる。</p> <p>・区民センター貸館・管理事業</p> <p>長年培ったノウハウを活用し、サービスと利便性の向上、利用促進のための料金割引制度、利用団体への広報・相談サポート提供、積極的な広報活動などによる利用促進を図ることにより、市民が文化活動での使用にあたり、安全・安心で快適な利用環境を得ることができる。 (例)・休館日の祝日開館、インターネット予約受付、インターネット無料接続サービスの提供、利用料金の割引対象拡充、地域文化団体の利用料金割引拡充、貸館利用団体専用掲示板設置、「区民センターニュース」発行、「友の会」設立、ホームページの活用、ポスティングによるPR等</p> <p><ビジョン 関連項目：②、③></p>

T 事業目標 Target

A	<p>・文化振興事業</p> <p>2016年度目標 文化振興事業入場者数 45,000人 参加型事業応募者数 2,660人 2014年～2016年 年に1回創造発信型新規事業を実施</p> <p>・演奏事業</p> <p>2016年度目標 公演数(依頼公演含む) 117公演 自主公演入場者数 16,750人</p>
B	<p>2016年度目標 自主事業数 62事業 自主事業入場者数 82,000人</p>
C	<p>2016年度目標 利用率(踏入率) 大ホール80% 中ホール85% 利用率(実利用率) 大ホール68% 中ホール72% 利用者満足度 95%以上</p>
D	<p>2016年度目標 6区民センター 地域連携事業 153事業 参加者数 39,000人 葦合文化センター 地域連携事業 15事業 参加者数 3,000人</p>
E	<p>2016年度目標 6区民センター 踏入利用率 74% 実利用率 54% 利用者満足度 95%以上 葦合文化センター 踏入利用率 54% 実利用率 31% 利用者満足度 95%以上</p>

○基本情報

団体名	公益財団法人神戸市民文化振興財団	記載日	平成30年8月20日
所管局名	市民参画推進局		
設立目的	神戸市民の文化活動の振興に資する事業を行い、もって個性豊かな魅力ある神戸文化の創造に寄与することを目的とする。		

M

市民文化の振興(Mission)

長期	市が進める「文化創生都市」づくりのパートナーとして、市民の文化芸術振興にかかる具体的な施策・事業を専門的・継続的・安定的に実施すること。同団体が蓄積してきたネットワークやノウハウを活かし、専門人材の確保等により創造発信機能を高め、中長期的で戦略的な文化芸術事業を実施するとともに、政策企画においても市の補完ができる「総合的な文化芸術の専門団体」としての役割を求めている。
5年	<p>1 文化振興事業・演奏事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な市民ニーズを踏まえた魅力ある文化振興事業を実施すること【指標例：文化振興事業の入場者数】 専門性やネットワークを活かした創造発信型事業を強化を図ること【指標例：創造発信型の文化振興事業の実施回数】 神戸市室内合奏団・神戸市混声合唱団を市民の文化的財産として、洗練された質の高い演奏を市民に提供する事業を実施すること【指標例：公演数、自主公演入場者数】 <p>2 神戸文化ホール事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 劇場法等の趣旨を踏まえ、特に芸術創造・発信事業の積極的な展開を図ること【指標例：事業数、入場者数】 利用者ニーズを踏まえた弾力的かつ専門性の高い貸館事業を行うこと【指標例：利用率、利用者満足度】 <p>3 神戸アートビレッジセンター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 劇場法等の趣旨を踏まえ、特に市民やアーティストの主体的な文化芸術活動のさらなる活性化に資する事業を積極的に展開すること【指標例：地域連携事業数・参加者数】 利用者ニーズを踏まえた弾力的かつ専門性の高い貸館事業を行うこと【指標例：利用率、利用者満足度】 <p>4 区民センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域文化・交流の活動拠点の趣旨を踏まえ、特に地域文化・コミュニティ活動のさらなる活性化に資する事業を積極的に展開すること【指標例：地域連携事業数・参加者数】 利用者ニーズを踏まえた利便性・快適性の向上や利用者支援に資する貸館事業を行うこと【指標例：利用率、利用者満足度】

【2020ビジョン及び部門別計画等との関わり】

2020ビジョン「(10)芸術・文化・スポーツの振興」に掲げる「②神戸の文化・芸術の創造発信プロジェクト」について、文化振興事業・演奏事業・神戸文化ホール事業・区民センター事業を通じて鑑賞機会の創出や市民等への芸術活動の支援を行っていく。また、「③(仮称)神戸国際フルート音楽祭の開催」について、神戸国際フルートコンクール事務局を担う団体として参画し、市とともに主体的に開催を進めていく。

V

市民が提供できる価値 Value

1	<ul style="list-style-type: none"> 文化振興事業 市民文化の向上に資する質の高い鑑賞型事業の提供 芸術文化による神戸ブランドの創造発信 市民参加型芸術文化事業の充実 地元芸術文化団体との協力関係の強化及び若手芸術家の発掘・支援 情報収集・提供の充実(多様な芸術文化の紹介) 芸術文化を担う人材育成等により、市民やアーティストが主体的に文化芸術活動を行っていく機会が創出されるとともに、市民が優れた文化芸術を鑑賞できるようになる。 演奏事業 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団を運営し、質の高い魅力的な公演を行っていくことで、市民が優れた音楽芸術を鑑賞できるようになる。 <ビジョン 関連項目：②、③> 	2	<ul style="list-style-type: none"> 神戸文化ホール公演事業 神戸文化ホールを拠点とした芸術創造・発信事業の積極的な展開 優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供及び鑑賞教室や解説セミナーなどの実施 財団のネットワークを活用した市民・芸術家・文化団体などとの交流・連携事業を展開することで、市民やアーティストが主体的に文化芸術活動を行っていく機会が創出されるとともに、市民が優れた文化芸術を鑑賞できるようになり、全市民的な文化力アップにつながる。 神戸文化ホール貸館・管理事業 市の公共基幹ホールに相応しい安全・安心な施設管理に努め、市と連携して機能改善を図るとともに、市民サイドに立った弾力的な運営と専門性の高いサービスを提供することにより、市民が文化活動での使用にあたり、快適に利用でき、満足度の向上につながる。 <ビジョン 関連項目：②、③> 	3	<ul style="list-style-type: none"> 神戸アートビレッジセンター事業 先進的な芸術文化事業の実施 アートの世界への入り口となるワークショップや講座等の実施 市内外の文化施設や教育機関等との交流及び連携等により、市民やアーティストが主体的に文化芸術活動を行っていく機会が創出されるとともに、事業を通じたまちの賑わいづくりや活性化につなげる。 神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業 柔軟な施設運営と専門性の高いサービスを提供し、基幹ホールとして安全・安心な施設管理に努める。 また、文化の発信拠点として、地元芸術団体や若手アーティストを支援することで、市民の満足度の向上につながる。 <ビジョン 関連項目：②、③> 	4	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携事業(地域住民参加型のイベント及び地域文化活性化事業) 住民の「発表する」ニーズ及び専門家による芸術文化を「鑑賞する」ニーズに応える地域住民参加型の自主事業(イベント等)、各地域の歴史や伝統文化、個性を生かしつつ、参加や鑑賞等を行う地域文化活性化事業を企画・実施することで、市民が芸術文化に触れたり、日頃磨いた技を発表したり、お互いに交流する機会が得られる。 区民センター貸館・管理事業 長年培ったノウハウを活用し、サービスと利便性の向上、利用促進のための料金割引制度、利用団体への広報・相談サポート提供、積極的な広報活動などによる利用促進を図ることにより、市民が文化活動での使用にあたり、安全・安心で快適な利用環境を得ることができる。(例)・休館日の祝日開館、インターネット予約受付、インターネット無料接続サービスの提供、利用料金の割引対象拡充、地域文化団体の利用料金割引拡充、貸館利用団体専用掲示板設置、「区民センターニュース」発行、「友の会」設立、ホームページの活用、ポスティングによるPR等 <ビジョン 関連項目：②、③>
---	--	---	--	---	---	---	---

T

事業目標 Target

A	<ul style="list-style-type: none"> 文化振興事業 演奏事業 文化ホール事業 神戸アートビレッジセンター事業 区民センター事業 <p>2018年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数：92 普及啓発 アウトリーチ実施回数：30 国際交流事業 海外芸術家等による公演回数：12 	B	<p>2018年度目標</p> <p>利用率(踏込率)</p> <p>大ホール82.0%</p> <p>中ホール88.0%</p> <p>利用率(実利用率)</p> <p>大ホール72.0%</p> <p>中ホール76.0%</p> <p>利用者満足度</p> <p>95%以上</p>	C	<p>2018年度目標</p> <p>利用率(踏込率)</p> <p>ホール62.0%</p> <p>シアター77.0%</p> <p>ギャラリー 77.0%</p> <p>利用率(実利用率)</p> <p>ホール62.0%</p> <p>シアター77.0%</p> <p>利用者満足度</p> <p>85%以上</p>	D	<p>2018年度目標</p> <p>7区民センター</p> <p>踏込利用率</p> <p>80.0%</p> <p>実利用率</p> <p>52.0%</p> <p>講座受講者数</p> <p>25,000人</p> <p>利用者満足度</p> <p>95%以上</p>
---	---	---	---	---	--	---	---

平成29年度 ミッションの達成評価シート1 [1次評価]

		記載日	平成30年8月20日
団体名	公益財団法人 神戸市民文化振興財団	所管局名	市民参画推進局

○団体による自己評価[1次評価]

事業No.	1-A	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号: 1)
H29事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:25 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:15 		
H29実績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・文化振興事業入場者及び参加者数 56,296人 <昨年度 48,661人、115.6%増> ・目標との比較 芸術文化の創造発信 113件 (うち文化振興事業 11件) 普及啓発 64件 (うち文化振興事業 10件) 国際交流事業 21件 (うち文化振興事業 4件) <p>【H29評価】 多様な市民ニーズを踏まえた魅力ある文化振興事業を実施することで、昨年以上の多くの市民に参加いただくことができた。目標値については、4年に1度の「神戸国際フルートコンクール」や、国際巡回展「ロバート・フランク展」のような海外に通ずる大型の事業を実施し、また「医療+アート」といった芸術に日ごろ触れることが難しい施設にアウトリーチを行うことで、目標値の達成に大きく寄与した。その他、学生ボランティアの活用や、市民のホームステイの受け入れ等を実施し、次世代の神戸の文化芸術を担う人材の育成や市民が文化芸術に触れる機会の創出を図ることができた。</p>		<p>評価</p> <p>S A B C</p>
H30事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:30 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:12 		
評価担当者	総務課長 河田 麻美		

事業No.	1-A	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号: 2)
H29事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:25 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:15 		
H29実績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・公演数(依頼公演を含む):148公演 <昨年度 121公演、122.3%> ・自主公演入場者数:18,387人 <昨年度 16,493人、111.4%> ・目標との比較 芸術文化の創造発信 113件 (うち演奏事業 20件) 普及啓発 64件 (うち演奏事業 20件) 国際交流事業 21件 (うち演奏事業 11件) <p>【H29評価】 公演数を昨年度より20以上増やし、多くの方に鑑賞していただくことができた。29年度は新たな大型事業の取組みがあり、それに伴った学校・中学校でのアウトリーチ事業を行うなど、事業目標の達成及び市民の文化事業への参画に大きく貢献することができた。依頼公演数も引き続き増加しており、神戸市内合奏団及び神戸市混声合唱団による質の高い演奏を市民に還元することができた。</p>		<p>評価</p> <p>S A B C</p>
H30事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:30 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:12 		
評価担当者	総務課長 河田 麻美		

事業No.	2-A	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号: 3)
H29事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:25 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:15 		
H29実績評価	<p>【H29実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業数 66事業<昨年度 68事業、97%> ・自主事業入場者数 72,475人 <昨年度 66,582人、108.8%> ・目標との比較 芸術文化の創造発信 113件 (うち文化ホール事業 26件) 普及啓発 64件 (うち文化ホール事業 1件) 国際交流事業 21件 (うち文化ホール事業 5件) <p>【H29評価】</p> <p>劇場法に謳われている地域の文化拠点としての機能強化を図るため、従来の鑑賞型事業から神戸ゆかりの芸術家や地域団体と連携した創造発信事業、国内外の一流アーティストの芸術性や技術に触れられる教育普及事業に重点を置く事業展開を行った。28年度より事業数を若干絞ったものの、集中と広報の強化によって昨年度を大幅に超える入場者数となった。目標に対しては、神戸の小学校4年生を招待してのインリーチ事業や、世界で活躍する神戸ゆかりのアーティストによる公演等を実施し、神戸の基幹ホールとしての役割を果たした。</p>		評価
			<p>S</p> <p>A</p> <p>B</p> <p>C</p>
H30事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:30 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:12 		
評価担当者	総務課長 河田 麻美		

事業No.	2-B	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号: 6)
H29事業目標	<p>利用者サイドに立った弾力的かつ専門性の高い貸館事業と安全・安心な施設管理</p> <p>利用率(踏入率) 大ホール82% 中ホール88% 利用率(実利用率) 大ホール72% 中ホール76% 利用者満足度95%以上</p>		
H29実績評価	<p>【H29実績】</p> <p>利用率(踏入率) 大ホール94.4%<達成率115.1%> 中ホール94.2%<達成率107%> 利用率(実利用率) 大ホール83.8%<達成率116.3%> 中ホール85.1%<達成率111.9%> 利用者満足度 95.0%<達成率100%></p> <p>【H29評価】</p> <p>年中無休や早朝仕込み、深夜撤収に対応する利用者サイドに立った弾力的な運営を実施、アンケートをはじめとする、利用者、来館者の声を反映する運営、専門性を活かした利用者サポート体制の強化、抽選会における市内芸術団体の優先利用制度、若手芸術家や福祉団体への利用料減免制度を活用して支援し、いずれも目標値を達成することができた。</p>		評価
			<p>S</p> <p>A</p> <p>B</p> <p>C</p>
H30事業目標	<p>利用者サイドに立った弾力的かつ専門性の高い貸館事業と安全・安心な施設管理</p> <p>利用率(踏入率) 大ホール82% 中ホール88% 利用率(実利用率) 大ホール72% 中ホール76% 利用者満足度95%以上</p>		
評価担当者	総務課長 河田 麻美		

事業No.	4-A	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号: 5)
H29事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:25 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:15 		
H29実績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民参加型のイベントや地域文化活性化事業の開催に積極的に取り組み、昨年度より非常に多くの市民に参加していただくことができた。 ・目標との比較 芸術文化の創造発信 113件 (うち区民センター事業 27件) 普及啓発 64件 (うち区民センター事業 5件) <7区民センター> 地域連携事業 178事業<昨年度 172事業> 参加者数 67,999人<昨年度 57,748人> 		評価
			S A B C
H30事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:30 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:12 		
評価担当者	総務課長 河田 麻美		
事業No.	4-D	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号: 8)
H29事業目標	<p>各区民センターで自主事業の増加や貸館事業について積極的な開拓に取り組み、また講座や地域連携事業等の企画立案・実施に意欲的に取り組むことにより目標値達成を目指していく。</p> <p>踏入利用率 78.0% 実利用率 50% 講座受講者数 25,000人 利用者満足度 95%以上</p>		
H29実績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・区民センター全体の利用率(実利用率)や講座受講数、利用者満足度については概ね目標値を達成した。 ・踏入率の減少の原因については、近隣に新たなホールやリニューアルオープンした施設があり、その影響が大きかったと考えている。 <p><7区民センター> 踏入利用率 75.4%<達成率96.6%> 実利用率 50.5%<達成率101.0%> 講座受講者数 25,269人<達成率101.0%> 利用者満足度 97.7%<達成率102.8%></p>		評価
			S A B C
H30事業目標	<p>各区民センターで自主事業の増加や貸館事業について積極的な開拓に取り組み、また講座や地域連携事業等の企画立案・実施に意欲的に取り組むことにより目標値達成を目指していく。</p> <p>踏入利用率 80% 実利用率 52% 講座受講者数 25,000人 利用者満足度 95%以上</p>		
評価担当者	総務課長 河田 麻美		

事業No.	3-A	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号:4)
H29事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:25 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:15 		
H29実績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・若手の文化育成事業を積極的に取り組むとともに、先進的な芸術文化事業を実施し、まちの賑わいづくりや活性化に貢献した。 ・自主事業数 56事業 <今年度より指定管理開始のため、前年比較なし> ・自主事業入場者数 16,755人 <今年度より指定管理開始のため、前年比較なし> ・目標との比較 芸術文化の創造発信 113件(うちKAVC事業 29件) 普及啓発 64件(うちKAVC事業 28件) 国際交流事業 21件(うちKAVC事業 1件) 		評価 S A B C
H30事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化の創造・発信 創造発信型事業数:92 ・普及啓発 アウトリーチ実施回数:30 ・国際交流事業 海外芸術家等による公演回数:12 		
評価担当者	総務課長 河田 麻美		
事業No.	3-C	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号:7)
H29事業目標	柔軟な施設運営と専門性の高いサービスを提供し、文化の発信拠点として地元芸術団体や若手アーティストの支援に取り組むことにより目標値達成を目指していく。 利用率(踏込率):ホール60.0% シアター75.0% ギャラリー75.0% 利用率(実利用率):ホール60.0% シアター75.0% 利用者満足度:85.0%		
H29実績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理1年目となる今回については、前指定管理者が定めた事業について執行する形となり、当財団の特色を出すことが難しく、目標値に届かないものもあったが、丁寧な対応や適切な支援を行うことで、利用者満足度は非常に高い数値を得ることができた。 ・平成30年度以降は、より分かりやすい貸館体系、丁寧な対応、魅力のある事業の実施を行うことで、目標を達成するよう心掛けたい。 踏込利用率 ホール60.5%<達成率100.8%> シアター70.3%<達成率93.7%> ギャラリー68.6%<達成率91.4%> 実利用率 ホール53.1%<達成率88.5%> シアター62.6%<達成率89.0%> 利用者満足度 97.6%<達成率114.8%>		評価 S A B C
H30事業目標	柔軟な施設運営と専門性の高いサービスを提供し、文化の発信拠点として地元芸術団体や若手アーティストの支援に取り組むことにより目標値達成を目指していく。 利用率(踏込率):ホール62.0% シアター77.0% ギャラリー77.0% 利用率(実利用率):ホール62.0% シアター77.0% 利用者満足度:85.0%		
評価担当者	総務課長 河田 麻美		

平成29年度 ミッションの達成評価シート2 [2次評価]

		記載日	平成30年9月7日
団体名	公益財団法人神戸市民文化振興財団	所管局名	市民参画推進局

○所管局による総合評価(ミッションの達成評価)[2次評価]

コメント	<p>【ミッション毎の評価及びその理由】</p> <p>1. 文化振興事業・演奏事業……評価 A 「神戸国際フルーツコンクール」や「ロバート・フランク展」、病院等へのアウトリーチ等の文化振興事業を展開により、実施目標を達成し、神戸の文化芸術を担う人材の育成、市民が文化芸術に触れる機会の創出に貢献した。また演奏事業として、室内合奏団及び混声合唱団による公演を平成29年度より20回ほど多く実施したほか、学校園へのアウトリーチ等を展開し、市民が質の高い音楽を鑑賞する機会の充実に貢献した。</p> <p>2. 神戸文化ホール事業……評価 A 公演事業として、市内の小学4年生を対象としたインリーチ事業等の自主事業を展開し、事業集中・広報強化により入場者数を増加させ、神戸文化ホールを拠点とした芸術文化の創造・発信に貢献した。また、貸館・管理事業では、利用者の要望に応じた弾力的運営、専門性を活かした利用者サポート体制の強化などによって、利用率及び利用者満足度の目標を達成し、市民に快適に利用いただけるホールの管理運営に貢献した。</p> <p>3. 神戸アートビレッジセンター事業……評価 A 先進的なワークショップ等の自主事業を展開し、市民やアーティストが主体的に文化芸術活動に取り組む機会の創出、まちの賑わいづくりや活性化等に貢献した。また、貸館・管理事業については、丁寧な対応や適切な支援を通して、目標を上回る利用者満足度を達成し、地元芸術団体や若手アーティストの支援等に貢献した。なお、平成29年度は指定管理1年目であり、利用率等で目標値に届かなかった項目も見受けられたため、平成30年度以降は同財団の特色を活かし、目標を達成されることに期待したい。</p> <p>4. 区民センター事業……評価 A 地域住民参加型イベントなどの地域連携事業の実施により、平成29年度を大きく上回る方に参加いただき、芸術文化に触れ、日頃磨いた技を発表し交流する機会の創出に貢献した。また、貸館・管理事業について、地域文化団体と連携した情報発信、ホームページ等を活用した広報活動などによる利用促進を図ることで、実利用率・講座受講者数・利用者満足度において実施目標を達成し、市民が快適にセンターを利用いただける管理運営に貢献した。</p> <p>【総合評価の理由】 平成29年度はミッションごとに設定された目標値は概ね達成された。今後はミッションの重要項目である「芸術創造・発信事業」に引き続き取り組み、神戸市の芸術文化振興へのさらなる貢献が求められる。</p>	総合評価
		A
対応方法 (総合評価がB又はCの場合は必ず記載)		
評価担当者	市民参画推進局文化交流課長 三宅 正人	